人類の出現と文明

名前

問1　イスラム教が成立した7世紀末から8世紀初め頃、日本では奈良県に高松塚古墳が造られました。この古墳の石室壁画には、古代中国の思想に基づき、方位を守る「四神（ししん）」と呼ばれる青龍・白虎・朱雀・玄武などの動物や、当時の人々の姿が描かれています。このような壁画の内容から、当時の日本が最も強く影響を受けていたと考えられる文化の地域はどこですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. ローマ
2. 中国
3. ペルシャ
4. インド

問2　古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

1. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせて刻んだ。
2. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。
3. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。
4. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。

問3　古代ギリシャのポリスにおいて、市民が政治に参加できた主な理由として、軍事面での役割の変化が挙げられます。当時の市民はどのような姿で戦いに参加することで、政治的発言力を高めましたか。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. 傭兵として雇われ、職業軍人として戦った
2. 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った
3. 騎士として馬に乗り、個人の武勇を競った
4. 戦車を操り、遠距離から弓矢で攻撃した

問4　アフリカ大陸の北東部、地中海に注ぐ大河の流域で発展した古代文明について、この大河の名前と、この文明で使われていた文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. ティグリス・ユーフラテス川 ― 楔形文字
2. ナイル川 ― 楔形文字
3. ナイル川 ― 象形文字
4. ティグリス・ユーフラテス川 ― 象形文字

問5　1202年にイタリアのヴェネチアを出発し、ローマやコンスタンティノープルといった都市を経由してエルサレム方面へ向かった十字軍の遠征路に見られるように、この時代の出来事が都市の発展に及ぼした影響について述べた文として正しいものを選びなさい。（2022年 山口県公立入試 類似）

1. ヴェネチアなどの都市は、宗教的な目的を優先して商業活動をすべて停止したため、市民の生活は困窮した。
2. 遠征の輸送や兵站を担ったイタリアの諸都市が、地中海貿易の主導権を握ることで商業的に大きく繁栄した。
3. 遠征路となった都市はすべて戦火によって破壊され、それまで維持されていた地中海の都市ネットワークは消滅した。
4. コンスタンティノープルが遠征軍の拠点となったことで、東ローマ帝国は軍事力を増強し、イスラム勢力をアジアから一掃した。

問6　7世紀にムハンマドが創始したイスラム教が、アラビア半島の枠を超えて北アフリカや中央アジアまで急速に拡大した背景として、宗教上の仕組みから説明できるものはどれか。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. 世俗の権力とは一切関わらず、個人の心の救済のみを追求したため。
2. 各地の神々をアラーの化身として認め、多神教を取り込んだため。
3. 唯一神アラーのもとでは、すべての信者が平等であると説いたため。
4. 厳しい身分制度を肯定し、支配階級の権限を強化したため。

問7　シルクロードを介した東西の文化交流に関する記述として、歴史的背景をふまえた最も適切な説明はどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）

1. 中国の特産品である綿織物をヨーロッパへ届けるため、内陸部に大規模な鉄道網が整備され、敦煌などの都市が工業都市として発展した。
2. 中国から西方へ絹織物が運ばれる一方で、西方からはぶどうなどの産物や仏教が伝わり、内陸のオアシス都市が中継地として栄えた。
3. 西方から中国へ紙の製造技術が伝えられたことで、中国国内での仏教の布教が急速に進み、シルクロード沿いに寺院が建立された。
4. 地中海沿岸で生産された絹織物を中国へ運ぶことを主目的として、アジア諸国が協力して広大な交易路を管理・運営した。

問8　古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 山梨県公立入試 類似）

1. 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。
2. 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。
3. 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。
4. すべての文明において碁盤の目状の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。

問9　インド北西部の遺跡から、建物や水路が計画的に配置された都市の跡が発見されている文明について、その文化的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2024年 滋賀県公立入試 類似）

1. 象牙や石で作られた印章に文字が刻まれているが、現在も解読されていない。
2. 亀の甲羅や動物の骨に、漢字の原型となる甲骨文字が刻まれた。
3. くさび形文字を粘土板に刻み、太陰暦や六十進法が考案された。
4. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。

問10　日本で小野妹子が遣隋使として派遣された607年頃を含む7世紀初めに、アラビア半島でムハンマドによって創始され、その後の世界の歴史に大きな影響を与えた宗教は何ですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）

1. 仏教
2. イスラム教
3. キリスト教
4. ユダヤ教

問11　古代から中世にかけて、敦煌（とんこう）などのオアシス都市を経由してアジアとヨーロッパを結んだ「シルクロード（絹の道）」と呼ばれる交易路について、この道を通じて中国から西方へ運ばれたものと、西方から中国へもたらされたものの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）

1. 中国からは絹織物が、西方からは紙が伝えられた。
2. 中国からは絹織物が、西方からはぶどうが伝えられた。
3. 中国からは綿織物が、西方からはぶどうが伝えられた。
4. 中国からは綿織物が、西方からは紙が伝えられた。

問12　11世紀後半のヨーロッパにおいて、ローマ教皇を中心とするカトリック教会の勢力が拡大したことを背景に、教皇がヨーロッパの国王や貴族に呼びかけて始めた、聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還しようとする軍事行動を何といいますか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. ルネサンス
2. 十字軍
3. 宗教改革
4. 大航海時代